

「認知症サポーター養成講座」

受講してみませんか？

紀の川市では「認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」を目指して、【認知症サポーター】の養成に取り組んでいます。

正しく知ってほしい。認知症のこと。



認知症は誰にでも起こりうる脳の病気です。

認知症の方が記憶障害や認知障害から不安に陥り、その結果まわりの方との関係が損なわれることもしばしば。また、家族が疲れきってしまうことも少なくありません。

しかし、周囲の理解と気遣いがあれば穏やかに住み慣れた地域で暮らしていくことが出来ます。そのためには、ご家族だけでなく「地域の支え合い」が必要です。

誰もが認知症についての正しい知識を持ち、認知症の方や家族を支える手立てを知っていただくこと、つまりたくさんの方が【認知症サポーター】になっていただくことが大切です。

「認知症サポーター」って？



なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、認知症の方と出会ったときに、適切な対応をすることができ、認知症の方と介護する家族を温かく見守り応援しようとする方々です。

認知症を自分たちの問題として考え、友人や家族にその知識を伝えたり、隣人として、あるいは商店街、交通機関等、まちで働く人として、できる範囲で手助けをしたりします。

キャラバン・メイト*が行う「認知症サポーター養成講座」を受講していただくと《オレンジリング》をお渡します。その《オレンジリング》が【認知症サポーター】の証です。年齢は関係ありません。どなたでも【認知症サポーター】になることが出来ます。ぜひ、日常的に身に付けてください。

〔 ※ キャラバン・メイト・・・キャラバン・メイト養成講座（6時間の講習）を受講した者で、《認知症サポーター養成講座》の講師を行います。 〕

認知症サポーターに期待されること

- 認知症に対して正しく理解し、偏見をもたない。
- 認知症の人や家族に対して温かい目で見守る。
- 近隣の認知症の人や家族に対して、自分なりにできる簡単なことから実践する。
- 地域でできることを探し、相互扶助・協力・連携、ネットワークをつくる。
- まちづくりを担う地域のリーダーとして活躍する。

認知症サポーター養成講座を受けるには？

約10人以上の集まりであれば、出張講座を開催させていただきます。お気軽に下記事務局まで連絡ください。日時・場所等のご相談をさせていただきます。

実際の講座風景



小学校の授業でも開催しています。

平成23～25年度は、延べ15カ所464名の方を対象に認知症サポーター養成講座をさせていただきました。講座では、キャラバンメイトによる認知症に関する説明と代表的な認知症状を劇にしてご覧いただいております。少しコミカルに演じることで、認知症のことを身近に感じてもらおうことやよりわかりやすく知ってもらうことにつなげています。また、好ましくない接し方を見て参加者同士で話し合っていたいただくことで、より良い接し方を知ってもらえるよう工夫しています。

お問い合わせ

紀の川市認知症キャラバン・メイト事務局
紀の川市保健福祉部高齢介護課 介護予防係

TEL 77-0980 (直通)

FAX 79-3926 (代表)